

茨城県収入証紙
(消印を押してはならない)

×整理番号	
×審査結果	
×受理年月日	年 月 日
×認可番号	

採取計画認可申請書

年 月 日

茨城県

殿

住 所

氏名又は名称
代表者の氏名

電 話 番 号 ()

登 録 年 月 日 年 月 日

登 録 番 号 第 号

住 所

協 同 組 合 名

理 事 長 名

電 話 番 号 ()

砂利採取法第16条の規定により、次のとおり採取計画の認可を申請します。

- (備考) 1 ×印の項は、記載しないこと。
2 技術革新課へ提出する場合、本様式と合わせて受取希望申請書（様式第27号）を提出すること。

採 取

1 砂利採取場の区域 別紙「使用土地目録」のとおり

市町村 大字 字 番地外 筆

別紙「採取場地番一覧」のとおり

2 採取する砂利の種類及び数量

砂	m ³	(A)	m ³	総掘削量 (A+B)又は (B+C) m ³
砂利	m ³			
玉石	m ³			
切 込 砂 利	(B) m ³			
表 土 ・ 廃 土 等	(C) m ³			

3 採取の期間（跡地処理期間を含む）別紙「工程表」のとおり。

年 月 日から 年 月 日まで
又は認可の日から ヶ月間

4 砂利採取の方法及び採取のための設備等

(1) 採取の方法

1 機械堀 2 手堀

※採取規格については別添「採取規格図」堀進については「平面図」のとおり。

(2) 採取の概要

権原を有する採取場の面積	m ²
砂利採取場の実測面積 (保安距離に相当する面積を含む)	m ²
掘削（切土）する実測面積	m ²
掘削（切土）する深さ（高さ）	掘削深さ m（うち表土平均 m）
	切土高さ m最低 m最高 m
保 安 距 離	mただし 側 m 側 m
安 定 勾 配	1 : (度)

(3) 採取のための設備等（積込を含む）

名 称	型式出力	規 格 バケツト 容 量	台 数	1 日平均 か働時間	1 ヶ 月 平 均 か働日数	用 途
						採・積・兼
						採・積・兼
						採・積・兼

5 砂利の採取に伴う災害の防止方法（詳細に記入すること）

(1) 砂利採取場における人身事故等の防止方法

防護柵・危険標示等の設置・定時巡回は必ず実施する。

(2) 除去した表土等の処理方法

① 堆積の位置（別添「見取図」のとおり）及び方法

② 付近物件への災害防止方法（粉塵等）

③ 降雨時の堆積表土（別添「見取図」のとおり）の流出防止方法

(3) 掘削（切土）時の土砂崩れ防止方法

(4) 雨水、湧水の処理方法

(5) 運搬に使う道路の維持管理及び事故防止方法

(6) その他災害防止方法

6 砂利採取跡地の処理方法

(1) 跡地利用計画		農地・宅地造成・その他 ()		
(2) 整地開始予定時期		年 月 日から 又は採取開始から か月後		
(3) 整理必要日数		か月又は 日		
埋立等	埋戻しレベル		原地盤 (隣接地)	
	土埋量	必要土量		
		確保土量	還元土石 m ³	計 m ³
			搬入土石 m ³	
	埋立採取場 (別添「採取場地番一覧」のとおり。)			
	県		番地外	筆
	実測平面図 m ²		総土量 m ³	
	切土平均高さ m	安定勾配 1 :	保安距離 m	
	埋土購入先 (購入量 m ³)			
	埋土の運搬距離		高地側 m 隣地との高低差 低地側 m	
(5) 整地	整地レベル			
	隣地の土砂崩れ防止方法			
	降雨等による土砂流出防止策			
(6) その他の災害防止方法土採取条例関係 (土採取跡地処理に関する図面添付)				

7 その他参考となる事項

洗 浄

1 砂利洗浄場の区域 別紙「採取場地番一覧」のとおり

市町村 大字 字 番地
(実測平面積 m²)

2 洗浄する砂利の数量

区 分	購 入 先 名 称	所 在 地	数 量
自己の採取場から搬入する砂利			m ³
他の採取場から 購入する砂利			m ³
			m ³
計			m ³

3 洗浄の期間

年 月 日から 年 月 日まで
又は認可の日から ヶ月間 (設備撤去予定期日 年 月 日)

4 洗浄のための設備等

(1) 機械設備別添「洗浄選別設備配置図(仕様書を含む)」及び「見取図」のとおり。

名 称	型式出力	規定容量	台 数	1日平均 か働時間	1ヶ月 平均 か働日数	用 途
						洗・選・砕
						洗・選・砕
						洗・選・砕

(2) 沈殿池 (基)

No.	縦	横	深 さ	容 量	環流式・ 非環流式 の 別	堀込式 ・築堤 式の 別	用 途
1							
2							
3							

(3) 洗浄水（1日平均取水量）

取水箇所については別添「見取図」のとおり。

河川水	m ³	揚水機吐出口の断面積	取水に関する許認可
地下水	m ³	m ²	

(4) 強制沈降剤

使用の有無 有 ・ 無	名称	
	製造者名	1日平均投入量 kg

5 洗浄選別に伴う災害の防止方法

(1) 騒音・粉塵の防止方法

(2) 汚濁水の処理方法

① 還流

② 排水（排水箇所については別添「見取図」のとおり。）

排水する水路・河川	名称	
	管理者（団体）	
1日当たりの排水量	m ³	排水時の濁度 ・

(3) ヘドロの処理方法（堆積位置については別添「見取図」のとおり）

(4) 水切りの方法（堆積位置については別添「見取図」のとおり）

(5) その他の災害防止方法

監督計画書

1 砂利採取場を管理する事務所

名 称	
所 在 地	
電 話 番 号	() 番

2 業務主任者

氏 名	住 所

※ 2名以上の場合は「氏名」欄に正副の別を記入すること。
上記の業務主任者が監督する他の採取（洗浄）場の有無：有・無

他の採取（洗浄）場所所在地	
---------------	--

3 監督方法

採取（洗浄）作業時間	午前 時 分から午後 時 分まで
業務主任者の現場監督時間数	1日につき 平均 時間
監督内容	砂利採取（洗浄）状況の点検にあたって特に留意する点 従業員に対する災害防止のための指導内容

採取場 地 番 一 覧

用途	市町村	大字	字	地番	地目	現況	登記簿上の面積 (㎡)	地権者名
(登記簿上) 計		㎡			実測面積		㎡	

(注) 1 字地番は使用目的別に記入するものとし、順序は原則として事務所、砂利採取場、破碎、選別、洗浄、沈殿池、貯石場、表土、廃土石、堆積場、駐車場等とし、かつ区分すること。

2 面積は登記簿上のものを記入すること。

採取場内に含まれる道路・水路等の公有地

種類	管理者	実測面積

採取場の地目別内訳

地目	登記簿上の面積 (㎡)
田	
畑	
山林	
原野・雑種地	
宅地	
その他 ()	
計	

(参考) 私道

市町村	大字	字	地番	地目	現況	登記簿上の面積 (㎡)	地権者名

工 程 表

工 程	年 / 月	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月	4 ヶ月	5 ヶ月	6 ヶ月	7 ヶ月	8 ヶ月	9 ヶ月	10 ヶ月	11 ヶ月	12 ヶ月
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「工程」欄には、「設備設置」「表土はぎ」「第1次採取(ブル)」「第2次採取(ドラ)」「埋土搬入」「埋め戻し」「整地」「洗浄」
…等と記入する。

運 搬 計 画 書

1 運搬方法

区 分	運 搬 距 離		道 路 幅 (最小)	1 日 平 均 運 搬 延 台 数		1 日 平 均 運 搬 量
				自 家 用 車	代 車	
砂利採取場から 洗 浄 場 へ 搬 出	私 道	m	m	台	台	m ³
	市町村道	m	m			
		m	m			
洗 浄 場 から 搬 出	私 道	m	m	台	台	m ³
	市町村道	m	m			
		m	m			
砂利採取場から 直 接 販 売	私 道	m	m	台	台	m ³
	市町村道	m	m			
		m	m			
埋 め 戻 し 用 土 砂 の 搬 入	私 道	m	m	台	台	m ³
	市町村道	m	m			
		m	m			

(注) 「運搬距離」及び「道路幅」欄は、砂利採取(洗浄)場と国・県道との間について記入すること。

2 運搬にあたって特に留意する事項

3 市町村への搬出路事前協議

4 運搬道路は、別添「位置図」及び「見取図」のとおり。

砂利採取計画に係る他の行政庁の許可、認可関係

法令名	許可等の年月日	期間	区域	備考
自然公園法				
森林法（保安林内行為）				
森林法（林地開発）				
道路法				
河川法				
大気汚染防止法				
水質汚濁防止法				
廃棄物処理法				
農地法				
茨城県公共物管理条例				
市町村公共物管理条例				
市町村への搬出路事前協議				
建築基準法（建築確認）				
都市計画法（開発許可等）				
土壌汚染対策法				

〔注〕 1) 許可書、認可書又は受理書の写しを添付すること。

2) 申請中にあつては、許認可等の年月日欄に申請年月日を記載し（申請中）と付記するとともに申請書の写しを添付すること。